

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 369

事務事業名	勤労者センター運営管理事業
-------	---------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	商工観光部		
課名	商工振興課		
課長名	高取 和也	内線	240
担当者名	堀口 一成	内線	245

基本目標		活力に満ちた産業のまち
政策	040302	企業誘致の推進と新たな雇用の創出
施策		若者や高齢者の就業支援
関連施策		

会計	一般会計	
款	5	労働費
項	1	労働諸費
目	2	勤労者センター
事業コード	020000	勤労者センター運営管理事業

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	勤労者センターと勤労者		
意図 対象をどのような状態にしたいか	勤労者が安心して使用できる状態を保ち、勤労者の文化の向上と福利厚生を図る。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	勤労者の文化の向上とその福利厚生を図るために勤労者センターを設置する。 また、指定管理者制度による、サービスの向上及び運営の効率化並びに利用しやすい施設運営を図る。		
事業期間	昭和 40 年度 ~ 平成 年度	実施方法	直営、委託
根拠法令、要綱等	大村市勤労者センター条例		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 会館日数	計画値	359	359	359	359	
		実績値	359	359	360		
	達成度	%	100.0%	100.0%	100.3%		
	②	計画値					
実績値							
成果指標	① 施設利用件数	計画値	400	450	400	420	
		実績値	454	418	451		
		達成度	%	113.5%	92.9%	112.8%	
	② 利用者数	計画値	5,200	6,000	6,000	6,000	
		実績値	6,331	6,950	6,549		
		達成度	%	121.8%	115.8%	109.2%	

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	1,952	2,008	2,008	2,102	3,592	2,102	2,102	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他	575	530	519	504	604	600	600	
一般財源	1,377	1,478	1,489	1,598	2,988	1,502	1,502	
② 人件費(千円)	893	1,271	993	903	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	0.10	0.16	0.14	0.12	勤労者の文化の向上と福利厚生を図るため勤労者センターを設置する。	勤労者の文化の向上と福利厚生を図るため勤労者センターを設置する。	勤労者の文化の向上と福利厚生を図るため勤労者センターを設置する。	
時間外勤務(時間)	3	31	3	15				
嘱託等人数(人)	0.05							
フルコスト(①+②千円)	2,845	3,279	3,001	3,005				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	指定管理者制度により、サービスの向上及び運営の効率化並びに利用しやすい施設運営が図られている。
事業が抱える問題・課題等	施設が老朽化しているとともに、トイレが外にあり利用しにくい。 表扉が傾いており、開閉に支障があるため、取替工事が必要である。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	指定管理者制度の導入及び機械警備の導入によるコスト削減を図っている。						
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
平成21年4月に使用料の改定を行っており、当面見直しはしない。							

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

<input checked="" type="checkbox"/> 今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状維持	
--	-------------------------------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	管理上対応が必要な修繕や故障した備品の取替を行う。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	施設の適正な維持管理ができ、利用者の利便性の向上を図る。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。